

第3回（2020年度）「医療経営に関する研究助成」案件募集 （1）懸賞論文（「日本医療経営実践賞」） （2）指定課題研究

一般社団法人日本医療経営実践協会（代表理事：吉原健二）は、国民に安全な医療の提供を行う基盤を構築するために、医療および経営の研究と実践、現場感覚を備えた人材の育成、「民」主役の医療の確立に資することを目的とする「医療経営に関する研究助成」として、（1）「懸賞論文」および（2）「指定課題研究」の案件募集を行います。

【助成および募集内容】

●懸賞論文

医療経営に関する論文で、テーマは自由とする。

※懸賞論文と指定課題研究の同時応募は可とするが、同一テーマによる応募は不可とする。

●指定課題研究

下記（A）（B）（C）に関する研究への助成金の交付

指定課題：（A）「医療サービスの質の向上」
（B）「医療におけるICTの活用」
（C）「医療におけるタスクシフティング」

※課題は（A）（B）（C）から1つを選択。複数の課題を同時に応募することは不可とする。

【助成および募集対象】

●懸賞論文

医療経営士および医療経営に携わる個人・グループ

※共同執筆においては、執筆者全員が医療経営士である必要はないが、筆頭執筆者は医療経営士に限る。

●指定課題研究

医療経営士および医療経営に携わる個人・グループ

※医療現場で活躍中の方からの申請を優先する。

【助成および懸賞総額】

※指定課題研究および懸賞論文を併せて総額1,000万円を上限とする。

●懸賞論文

優秀な論文に対し「日本医療経営実践賞」を授与し、併せて賞金（100万円）を贈呈する。

●指定課題研究

件数未定（1件当たり50万円～250万円を助成予定）

【公募期間】

●指定課題研究

2020年2月1日（土）～3月31日（火）

●懸賞論文

2020年2月1日（土）～5月11日（月） ※投稿。当日消印有効



【助成研究期間】

●指定課題研究

原則1年間（2020年6月1日～2021年5月31日）

※中間報告および最終発表を行うことを義務付ける。

【申請方法】

●懸賞論文

公募期間中に当協会必着で簡易書留による郵送等、受取が確認できる方法で送付すること。

※2020年5月11日当日消印有効

●指定課題研究

公募期間中に、当協会ホームページ（<http://www.jmmpa.jp/grant>）より申請書「研究助成公募」をダウンロードし、必要事項を記入のうえPDF化した申請書をアップロードし、事務局まで申請すること。

【選考・通知】

当協会に設置する選考委員会により公正かつ慎重に審査し、採否・受賞者を決定する。

＜選考委員会委員＞

上塚 芳郎（東京女子医科大学附属成人医学センター所長）

○尾形 裕也（九州大学名誉教授）

川渕 孝一（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科教授）

藤森 研司（東北大学大学院医学系研究科・医学部医療管理学分野教授）

真野 俊樹（中央大学ビジネススクール大学院戦略経営研究科教授）

吉長 成恭（広島経済大学特別客員教授）

○選考委員長（敬称略）

●懸賞論文

受賞者には、2020年8月上旬頃に郵送により個別に通知するとともに、当協会ホームページ上で公表する。

●指定課題研究

採否結果は、2020年5月末までに郵送により個別に通知するとともに、当協会ホームページ上で公表する。

【公募に関する問い合わせ先】

その他、詳しい内容については、「一般社団法人日本医療経営実践協会 2020年度（第3回）研究助成 募集要綱」をご参照ください。なお、募集要綱および申請書等の様式は、協会ホームページ（<http://www.jmmpa.jp/grant>）からダウンロードできるほか、下記事務局までご請求ください。

〈本件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします〉
一般社団法人日本医療経営実践協会事務局（担当：厚美）
TEL：03-5296-1933 FAX：03-5296-1934

